

東松島市「心の復興」事業補助金 採択団体一覧

採択年度	団体名	事業名	事業概要	交付額(円)
平成29年度 3件採択	一般社団法人 東松島みらいとし機構	クロスステッチ刺繍による東松島市の心の交流促進事業	デンマークの伝統的な手芸である「クロスステッチ」を手段とし、被災者・市民による協働で一つの作品を作り上げるためのワークショップを開催することでコミュニティの活性化と生きがいの創出、心の復興に繋げる。	2,699,000
	みんなんちクラブ	コミュニティサロン「みんなんち」で地域づくり	被災者が中心となり多世代交流を目的としたコミュニティサロンを開設。会食会、生きがい・やりがい講座、健康・介護予防講座、歌声喫茶等の活動を通じ、地域社会づくり及び地域活性化を図る。	1,871,000
	野菜っ子クラブ	憩の場所づくり	畑での野菜栽培及び花壇づくりや交流会(収穫祭)開催を通じ被災者同士のコミュニティづくりを行う。また、地区の集会所等でお茶飲み会やそば打ち体験会等も実施し、地域住民との交流を図る。	517,000
	小計			5,087,000
平成30年度 8件採択	一般社団法人 美馬森Japan	被災者の”心のケア”と”自信の向上を目的とした、馬を介在させたソフト事業の提供	沿岸部被災地区の住民・集団移転者・自主再建者の方々を主として、美しい森の中にある”馬の牧場”と馬たちの様々な力を利用して、心身の癒しや自身の向上を目的としたソフトプログラムの提供をすることで、心身のエネルギーの回復や精神疾患予防、参加者同士の交流促進に繋げることを図る。	2,000,000
	特定非営利活動法人 LEAF26	東松島からのメッセージ「心豊かな復興の軌跡を」	過年度において実施したワークショップを更に充実させ、コミュニティづくりを進める。また、障害者や家庭内介護などの問題を抱えるクライアントも訪問しやすいサロンの開設の継続や、住民交流事業として、地域内の環境美化作業を地域住民・他団体等で協働し、心の復興と地域の活性化に結び支援を図る。	1,420,000
	赤井地区自治協議会	あかいっこカンパニー事業(子どもによる、心の復興のための交流促進事業)	赤井地区民の『心の復興』のために、『子どもからお年寄りまで楽しんで交流できる場を作りたい』を目的に『あかいっこカンパニー事業』を行っている。あかいっこカンパニーの子どもたちも被災者であり、つらい体験をしている子どもが多い。中越地震の被災地(山古志村等)を訪ね、語り部や小国中学校の生徒たちとの体験談等の話し合いを通じて、心の掃出しを行う。	547,000
	東松島子どもグリーンサポート	『大切な人をなくした子どもの あそびのいえ』	東日本大震災で大切な人をなくした子ども達の心の衝撃は大きく、周囲からは見えにくい。子ども達に遊びや会話を通して、時間をかけて自分自身の気持ちを解きほぐしていく癒しの場(グリーンサポート)を提供し、安心と希望を持って暮らしていけるように図る。	871,000
	絵手紙サークル結	絵手紙を通して「心の復興」事業	日頃の暮らしや想いを「絵手紙」に描くことにより、被災者の「心の復興」を図ることを目的とする。同好の被災者自身が参画することにより、地域の活性化と新たなコミュニティの再構築を図る。	196,000
	NPO法人 東日本大震災を風化させない会・100通りのありがとう	東松島市のオリジナルソングを通じた「心の復興」のための交流促進事業	被災者を中心として、市内在住在勤・市内活動の人を巻き込んでオリジナルソングを用いた歌での多世代交流会を定期的に行い、発表イベントを開催することで、被災者同士の交流、震災の記憶の風化防止を図る。	3,500,000
	ほのぼの童謡の会	唄を通して「心の復興」、生きがいづくり創出事業	毎月第2、第4水曜日に会場に集まり童謡を唄い、軽体操をし、茶話会を開催することで被災者の孤独防止を図る。ミニコンサートを開催し、地域住民に広く参加を呼びかけることにより新しいコミュニティの形成を図る。	141,000
	くらしのある家プロジェクト実行委員会	写真でくらしにうおいを“フォトノマキフェスティバル”at東松島	写真を通じて被災した日常のくらしにうおいと活力を住民と共に生み出すプロジェクト。著名写真家と一緒にくらしの「今」を残す写真撮影をするワークショップを開催し、街中各所で写真作品の展示を行う。	1,325,000
	小計			10,000,000
2019年度 4件採択(1次)	一般社団法人 美馬森Japan	被災者の”心のケア”と”自信の向上を目的とした、馬を介在させたソフト事業の提供	沿岸部被災地区の住民・集団移転者・自主再建者の方々を主として、美しい森の中にある”馬の牧場”と馬たちの様々な力を利用して、心身の癒しや自身の向上を目的としたソフトプログラムの提供をすることで、心身のエネルギーの回復や精神疾患予防、参加者同士の交流促進に繋げることを図る。	2,000,000
	NPO法人 サクラハウス	心のケアと地域活性化のために行うキャンプ、遠足事業	東日本大震災で被災した、野蒜・宮戸・小野地区の子どもたちの心のケアを目的として、自然環境でキャンプ、遠足を開催する。また、災害公営住宅で生活している高齢者の心のケアと地域のコミュニティー強化を目的として、さくらんぼ狩り体験を開催する。協力してくれている他県の大学生も参加するため、数日間寝食を共にすることにより、相互の絆・世代を超えた交友関係を深め、震災によって傷ついた経験を吐露することができる場をつくる。	1,602,000
	絵手紙サークル結	絵手紙を通して「心の復興」事業	日頃の暮らしや想いを「絵手紙」に描くことにより、被災者の「心の復興」を図ることを目的とする。同好の被災者自身が参画することにより、地域の活性化と新たなコミュニティの再構築を図る。	697,000
	あおい地区会	あおい地区交流事業	あおい地区は65歳以上の高齢化率が高く、将来においても高齢者が安心して暮らせるまちづくりが不可欠である。そのためあおい地区では各集会所(3箇所)において月2回づつお茶会を開催。4月より隔月ごとに料理教室を開始し、住民の交流の場を確保する。また見守り部会員により訪問及びお茶会等に参加しながら安否確認を行う。また、定例お茶会に参加できない高齢者のため小グループでのお茶会も計画。これらを行うことで孤独や孤立を防ぐことを目的とする。	2,000,000
	小計			6,299,000
合計			21,386,000	